

製品名: AZI1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07394**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	130kDa

抗原情報

遺伝子名	AZI1
別名	AZI1; CEP131; KIAA1118; 5-azacytidine-induced protein 1; Centrosomal protein of 131 kDa; Cep131; Pre-acrosome localization protein 1
遺伝子 ID	22994.0
SwissProt ID	Q9UPN4
免疫原	抗血清はヒト AZI1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 311-360

背景

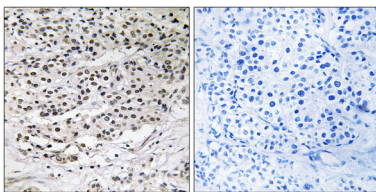
注意: ここで見られている配列は、Ensembl 自動解析パイプラインから派生したものであり、予備データとして考慮する必要があります

す。機能:精子形成に役割を果たす可能性があります。、PTM:DNA 損傷時にリン酸化されます (おそらく ATM または ATR による)。、類似性:1 つの IQ ドメインが含まれます。、注意: ここで示されている配列は、Ensembl 自動解析パイプラインから派生したものであり、予備データとして考慮する必要があります。、機能:精子形成に役割を果たす可能性があります。、PTM:DNA 損傷時にリン酸化されます (おそらく ATM または ATR による)。、類似性:1 つの IQ ドメインが含まれます。、

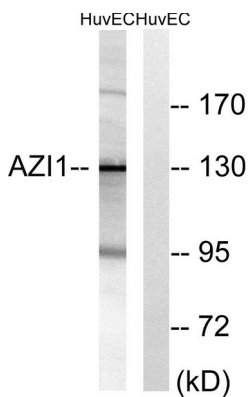
研究分野

-

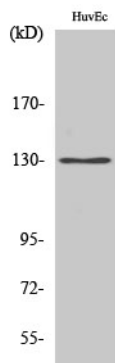
画像データ



AZI1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



AZI1 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



AZI1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析